研究発表の募集

言語科学会 (Japanese Society for Language Sciences) では、下記のとおり、第 13 回年次国際大会（JSLS 2011）を関西大学千里山キャンパスにて開催いたします。関西大学は大阪･梅田駅から阪急線で２０分ほどの便利な場所にあります。昨年と同様に、今大会においても海外および国内からの招聘講演のほか、大会企画のシンポジウムを予定しております。大会の詳細は、当大会サイトにて随時更新し、皆様にお伝えしていきます。

下記要領で研究発表を募集いたします。JSLS 国際年次大会は日本語および英語による研究発表を受け付けています。みなさまのご応募をお待ちしています！

・言語科学会　http://www.jsls.jpn.org/
・JSLS2011 http://www.jslsweb.sakura.ne.jp/jsls2011/
・関西大学　http://www.kansai-u.ac.jp/index.html

■第 13 回大会委員長

池田佳子（関西大学）

■大会日程・場所

日程： 2011 年 6 月 25 日（土）～ 26 日（日）の 2 日間
場所： 関西大学千里山キャンパス
（ 最寄り駅：阪急北千里線　関大前駅　下車徒歩５分 ）

■募集する研究の領域

言語科学会は、「言語の理論的･実証的研究をとおして、 言語科学の発展に資するとともに、人間理解に貢献する こと」（会則第二条）を目的とした学会です。 そのスコープは、言語理論（音韻論、形態論、統語論、意味論、語用論 / 運用論）、 第一言語獲得、第二言語獲得、心理言語学、言語理解、言語産出 （発話）、母語教育、外国語教育、自然言語処理、脳科学、 バイリンガリズム、社会言語学、談話研究、言語哲学など、 きわめて広範囲に及びます。 本学会は、こうした広範囲のスコープに関する研究を行っている研究者がそれぞれの専門領域に留まることなく、広い視野からの問題意識を持ち、関連領域の研究者と積極的な意見交換を行うことを支援します。

■発表の資格など

発表者は、2011 年 6 月 1 日の時点で言語科学会の会員でなければなりません。
ただし、共同発表者は、会員である必要はありません。

■入会申込方法は JSLS 申し込みページを参照してください。

・http://www.cyber.sist.chukyo-u.ac.jp/JSLS/proposal-j.html

口頭発表およびポスター発表の応募方法と査読

口頭発表およびポスター発表を希望する方はまでに、次の (1)　と (2) の書類を下記の要領で電子メールにてお送りください。

■ (1) 以下の個人情報はメールの本文としてお送りください：

1. **発表題目（口頭発表・ポスター発表の別を明記）**
2. **発表者名（全員、ふりがな、ローマ字も）**

3. 所属（全員、英語名も）
4. 連絡先住所
5. 電子メールアドレス (全員)
6. 連絡先電話番号
7. 発表時の使用言語（口頭発表のみ）
8. 発表カテゴリ（一つ）
   a. バイリンガリズム
   b. 脳科学
   c. 談話研究（会話分析を含めて）
   d. 第一言語獲得
   e. 言語教育（母語、外国語、あるいは第二言語）
   f. 言語人類学
   g. 言語哲学
   h. 形態論
   i. 自然言語処理
   j. 音韻論
   k. 語用論 / 運用論
   l. 心理言語学
   m. 第二言語獲得
   n. 意味論
   o. 社会言語学
   p. 統語論
   q. その他
9. キーワード（5 語程度）

■ (2) 発表題目とその概要は以下の指示に従って、メールの添付書類としてお送りください。(注意：氏名など発表者を特定できる内容は記載しないでください。)

(a) フォーマット：
1. ページ数：
   1-1. 口頭発表の場合は A4 又はレターサイズ用紙 2 枚
   1-2. ポスター発表の場合は A4 又はレターサイズ用紙 1 枚
2. 書式：使用用紙： A4 あるいはレターサイズ
3. 余白：
   3-1. A4 用紙の場合は、上下余白を 30mm、左右余白を 25mm
   3-2. レターサイズの場合は、上下左右すべて 1 インチ
4. 文字の書体：
   日本語は、明朝体 (もしくはそれに類するもの)
   英語は、Times (もしくはそれに類するもの)
5. 文字の大きさ： 本文の文字は、
   日本語の場合、11 ポイント、脚注・参考文献は、10 ポイント
   英文の場合、12 ポイント、脚注・参考文献は、10 ポイント。
6. 行数・文字制限：
   日本文の場合は、1 ページ 38 文字× 40 行。
   英文の場合には、シングルスペース 1000 語以内。

(b) ファイルは「テキストファイル」、「PDF ファイル」、もしくは「Word ファイル」で保存。
1. 上記以外の特定のワープロソフト等のファイルは受け付けません。
2. ファイル名は発表者の名字と名前をハイフンでつなげた英語で表したものとする。
   (PDF ファイルの例： brown-roger.pdf)

■査読について

査読は複数名の査読者により匿名で行い、発表者を決定します。結果は３月末までに通知されます（口頭発表希望の方にポスター発表をお願いすることもあります)。口頭発表を認められた方には、201 １年 5 月 20 日（金）までに大会時に配付するハンドブック用原稿を提出して頂きます。フォーマットはアブストラクト投稿時のフォーマットと同一ですが、口頭発表の場合はページ数が異なります。A4/ レターサイズ用紙 4 枚以内（ポスターの場合は 1 枚）の原稿（モノクロ印刷）を提出してください。口頭発表の一部は後で Studies in Language Sciences として刊行する予定です。

送り先と方法は次の通りです。
To: jsls2011-paper@cyber.sist.chukyo-u.ac.jp
Subject: Paper Submission（もしくは Poster Submission)

■ＪＳＬＳ 2011 に関する問合せ先

発表募集についての質問は、発表募集についての質問は、査読委員長の平川八尋（y.hirakawa55@gmail.com）まで送ってください。
その他の質問は、大会委員長池田佳子（ keikoike@ipcku.kansai-u.ac.jp ）まで送ってください。